

令和 3 年 度

士 別 市 議 会 概 要

士 別 市 議 会 事 務 局

士 別 市 民 憲 章

わたくしたちは、天塩川の源流にはぐくまれた士別市民です。

屯田の開拓精神をうけつぎ、人と大地が躍動するすこやかな
まちをつくるため、この憲章を掲げ実践に努めます。

1. 自然を愛し 美しいまちをつくります
1. 人を愛し 心豊かな文化のまちをつくります
1. しごとを愛し 活みなぎるまちをつくります
1. スポーツを愛し 元気なまちをつくります
1. 夢を語り 未来に広がる明るいまちをつくります

(平成 17 年 10 月 14 日制定)

士 別 市 章



グリーンの「大きな楕円」は大地を意味し、合併した士別市と朝日町を表わします。ブルーの「S」は士別市の英頭文字であり、また、天塩川の流れであり、赤い「小さな楕円」との組み合わせで駆ける人を表わします。それは大地と共に躍動し、自然の中にすなおに溶け込む士別市の姿を表現しています。

士 別 市 の 概 要

沿 革

「しべつ」という語源は、アイヌ語の「シュペツ」から転訛したもので大いなる川を意味しており、母なる天塩川が本市発展の源であったことを示しています。

本市は、明治32年7月1日に北海道最後の屯田兵100戸が名越源五郎中隊長を先頭に剣淵から入植したのが開基とされており、屯田兵によって開拓されたまちです。

村が設置された当初は、増毛支庁の管轄で天塩村戸長役場に属していましたが、後に上川支庁へ移され、明治35年9月剣淵から独立し士別村戸長役場が置かれました。士別村はその後、大正2年に上士別を分村し、大正4年1級町村制を施行し士別町となりました。

上士別村は、昭和24年に朝日村を分村、温根別村は昭和2年剣淵村から、多寄村は昭和13年風連村からそれぞれ分村独立しました。

昭和28年町村合併促進法が施行されたのを機会に、近隣4町村(士別町・上士別村・多寄村・温根別村)が大同団結し、合併して昭和29年7月1日市制を施行し士別市となりました。

平成17年9月1日には、士別市と朝日町が合併し、新生士別市として新たな歴史をスタートさせました。

地 勢

本市は、北海道北部の中央に位置し、道立自然公園「天塩岳」をはじめとする山々や北海道第2の大河「天塩川」の源流域を有する水と緑豊かな田園都市です。

本市には、JR宗谷本線や北海道縦貫自動車道をはじめ、国道や主要道道が接続するなど、交通網は良好な条件にあり、北海道の中心都市である札幌市までは、車で約2時間半、JRでは約2時間でアクセスできます。

本市の市域は、東西に58km、南北に42kmに広がりを持ち、行政面積は1,119.22平方キロメートルを有しています。そのうち約70%は山林です。

気候は、四季の変化がはっきりとした内陸性気候で、5月から9月上旬までは比較的高温多照に恵まれますが、気温の日較差や年較差が大きく、また、11月中旬頃から降り始める雪は、平地でも1m、山間部では2mを超えるなど、積雪寒冷な豪雪地帯でもあります。

市 勢

(1) 人口（令和3年3月末日現在）

人 口			世 帯 数
総 数	男	女	
17,967 人	8,519 人	9,448 人	9,188 戸

(2) 地目別面積（令和3年1月1日現在）

区分	総数	田	畑	宅地	山林	原野	雑種地	その他
面積 (k m ²)	1,119.22	100.03	65.21	10.21	780.14	27.87	36.88	98.88
割合 (%)	100.00	8.94	5.83	0.91	69.70	2.49	3.30	8.83

(3) 産業別就業人口（平成27年国勢調査）

区 分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	分類不能	合 計
人 数	1,730 人	1,655 人	5,805 人	317 人	9,507 人
構成比	18.2%	17.4%	61.1%	3.3%	100.0%

(4) 市の木・市の花

市の木 ナナカマド、アカエゾマツ

市の花 コスモス、エゾノリュウキンカ、エゾムラサキツツジ

(5) 都市提携

姉妹都市 オーストラリア ゴールバーン・マルワリー市

友好都市 愛知県みよし市

(6) 都市宣言

- ・交通安全都市宣言（平成17年10月）
- ・健康・スポーツ都市宣言（平成17年10月）
- ・非核平和都市宣言（平成17年10月）
- ・暴力追放・防犯都市宣言（平成17年10月）

議 会 の 状 況

【士別市議会基本条例 前文】

選挙で選ばれた議員で構成される議会は、市民の意思を市政に反映し、地方自治法に定める住民福祉の増進を実現する責務を負っています。

また、地方分権の進展に伴い地方自治体での自己決定や自己責任がより一層拡大されるため、議会は二元代表制の特性を生かし、これまでの市長等の執行機関への監視や評価に加え、政策形成や立案能力の向上を図り、自治を担う意思決定機関として、その役割はますます重要になります。

議会は、広く市民の声を受け止め、説明責任を果たすことにより市民の信頼を高め、議員においても、不断の研さんを重ね、市民の負託にこたえなければなりません。このため士別市議会では、議会活動への市民参加の推進、議員間の自由かつつな議論の尊重、徹底した情報公開などにより、わかりやすく開かれた議会運営を目指すとともに、議員の資質向上に努めます。

(平成 24 年 4 月 1 日施行)

1. 議員の構成

(1) 議 員 数 (令和 3 年 9 月 22 日現在)

条例定数	現 員 数
17 人	17 人

(2) 任 期

現議員の任期	平成 30 年 5 月 1 日～令和 4 年 4 月 30 日
正副議長の任期	4 年
常任委員の任期	2 年 (委員会条例により)

(3) 年齢別議員数 (令和 3 年 9 月 22 日現在)

40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上	合 計
3 人	3 人	6 人	5 人	17 人

最低年齢 45 歳 ・ 最高年齢 81 歳 ・ 平均年齢 61.8 歳

(4) 党派別議員数（選挙広報による）

立憲民主党	公明党	日本共産党	無所属	合計
2人	1人	1人	13人	17人

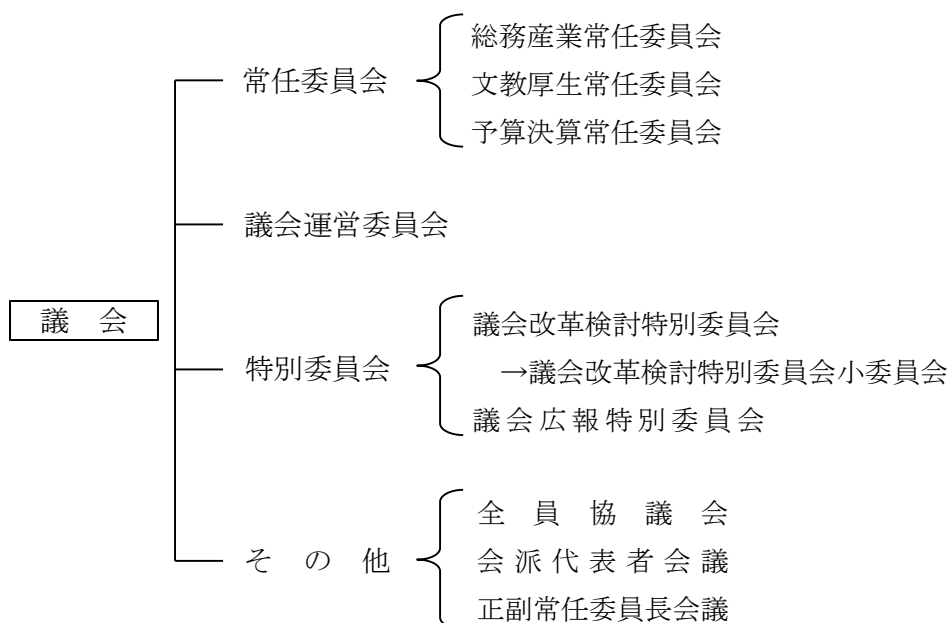
(5) 会派別議員数

会派名	人員	会派名	人員
高志会	3人	公生クラブ	6人
日本共産党	1人	民政クラブ	4人
無会派	3人		

※正副議長は会派に所属しない

2. 議会の構成

(1) 議会の構成



(2) 常任委員会

委員会名	定数	所管事項
総務産業	8名	総務部、経済部、建設水道部、会計管理局、農業委員会、選挙管理委員会・公平委員会及び監査委員の各所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項
文教厚生	8名	市民自治部、健康福祉部、教育委員会、市立病院及び診療所の各所管に属する事項
予算決算	15名	予算または決算と関連する事項、基金の設置など予算の根幹に関わる事項、手数料条例などの歳入予算を伴う事項

(3) 議会運営委員会

定数	任期	設置根拠
8名以内	2年	士別市議会委員会条例第4条による

(4) 特別委員会

委員会名	設置年月日	構成	設置目的
議会改革検討	平成30年5月15日	全議員	議会改革を積極的に推進するため
議会広報	平成30年5月15日	6名	議会広報紙を発行するため

(5) その他

名称	協議事項	構成
全員協議会	議案の審査又は議会の運営に関する事項	全議員
会派代表者 会議	会派間の意見調整その他議会運営上必要な事項	議長及び副議長並びに会派代表者
正副常任 委員長会議	常任委員会間の意見調整その他議会運営上必要な事項	議長及び副議長並びに常任委員長及び副常任委員長

3. 議会の活動状況（令和2年1月から令和2年12月）

(1) 議会開催状況

会議名	会期	会期	会議日数	質問人数
第1回定例会	2月20日～3月13日	23日間	5日	11人
第2回定例会	6月5日～6月24日	20日間	5日	11人
第3回定例会	9月4日～9月18日	15日間	4日	10人
第4回定例会	11月27日～12月18日	22日間	5日	13人
第1回臨時会	4月28日	1日間	1日	
第2回臨時会	5月22日	1日間	1日	
第3回臨時会	7月9日	1日間	1日	
第4回臨時会	11月5日	1日間	1日	
合計		84日間	23日	45人

(2) 委員会等の開催状況

会議名		開催日数	付託案件				
			条例	予算	決算	その他	合計
常 任	総務産業	5	-	-	-	-	-
	文教厚生	6	-	-	-	-	-
	予算決算	10	-	8	8	-	16
小 計		21	-	8	8	-	16
特 別	議会広報	7	-	-	-	-	-
	議会改革	5	-	-	-	-	-
小 計		12	-	-	-	-	-
議会運営委員会		17	-	-	-	-	-
全員協議会		2	-	-	-	-	-
会派代表者会議		17	-	-	-	-	-
小 計		36	-	-	-	-	-
合 計		69	-	8	8	-	16

(3) 市長提出付議事件数

区 分		件数
種 類 別	条 例	42
	予 算	37
	決 算	8
	専決処分案件	5
	そ の 他	33
	計	125

(4) 議員提出付議事件数

区 分		件数
種 類 別	条 例	1
	規 則	0
	意見書・決議	10
	議員派遣	1
	そ の 他	13
	計	25

(5) 市民参加及び市民との連携（令和2年度実績）

会議名	開催数	開催目的
意見交換会	1 (5会場)	市民への説明責任を果たし、政策提言に市民の意見を反映させる場として開催
懇談会	1	委員会の活性化を図るため、市民団体等からの要請又は委員会の調査事項として開催

4. 報酬及び費用弁償

(1) 議員の議員報酬

区 分	月 額	期末手当	
		6 月	12 月
議 長	380,000 円 (361,000 円※)	2.225 ヲ月 (2.075 ヲ月※)	2.225 ヲ月 (2.075 ヲ月※)
副議長	334,000 円 (317,000 円※)		
議 員	310,000 円 (295,000 円※)		

※令和3年4月1日から令和6年3月31日までの特例

(2) 特別職の給与

区 分	給料月額	期末手当	
		6 月	12 月
市 長	836,000 円 (670,000 円※)	2.225 ヲ月 (2.075 ヲ月※)	2.225 ヲ月 (2.075 ヲ月※)
副市長	680,000 円 (580,000 円※)		
教育長	589,000 円 (534,000 円※)		

※令和3年4月1日から令和6年3月31日までの特例

(3) 旅 費

区 分	日 当	宿泊料	食卓料
道 外	2,200 円	13,000 円	4,500 円
道 内	① 名寄市、和寒町、剣淵町 支給しない	11,000 円	4,500 円
	② 旭川市、美深町、下川町、幌加内町、 愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、 東川町、東神楽町 1,500 円		
	③ 上記以外の地域 2,200 円		

5. 議会事務局の構成

(1) 職員数

定 数 4 人 ・ 現員数 4 人

(2) 機 構

局 長 — 課 長 — 主 査 — 担 当

6. 令和3年度議会関係予算

(単位：千円・%)

	令和3年度	構成比	令和2年度	増減額	増減率
報酬	61,236	53.4	64,368	△ 3,132	△ 4.9
職員手当等	21,178	18.5	24,138	△ 2,960	△ 12.3
共済費	20,785	18.1	22,608	△ 1,823	△ 8.1
報償費	186	0.2	206	△ 20	△ 9.7
旅費	1,961	1.7	4,786	△ 2,825	△ 59.0
交際費	600	0.5	600	0	0.0
需用費	3,991	3.5	4,115	△ 124	△ 3.0
役務費	2,436	2.1	3,197	△ 761	△ 23.8
委託料	872	0.8	2,689	△ 1,817	△ 67.6
使用料及び賃借料	393	0.3	721	△ 328	△ 45.5
備品購入費	480	0.4	0	480	皆増
負担金補助及び交付金	599	0.5	685	△ 86	△ 12.6
合計	114,717	100.0	128,113	△ 13,396	△ 10.5
一般会計に占める割合	0.7%		0.8%		

7. 令和3年度各会計予算規模

(単位：千円・%)

会計名	令和3年度	令和2年度	増減	増減率	
一般会計 ①	15,368,792	16,457,259	△ 1,088,467	△ 6.6	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	2,386,364	2,460,956	△ 74,592	△ 3.0
	後期高齢者医療特別会計	368,680	345,355	23,325	6.8
	介護保険事業特別会計	2,374,705	2,494,463	△ 119,758	△ 4.8
	公共下水道事業特別会計	1,091,055	1,118,435	△ 27,380	△ 2.4
	農業集落排水事業特別会計	263,161	314,401	△ 51,240	△ 16.3
	小計 ②	6,483,965	6,733,610	△ 249,645	△ 3.7
	計 ①+②=③	21,852,757	23,190,869	△ 1,338,112	△ 5.8
企業会計	水道事業会計	1,066,816	1,035,877	30,939	3.0
	病院事業会計	3,675,713	3,650,177	25,536	0.7
	小計 ④	4,742,529	4,686,054	56,475	1.2
合計 ③+④	26,595,286	27,876,923	△ 1,281,637	△ 4.6	

※ 関係職員費 34,137千円 [別款(職員費)計上]

8. 令和3年度士別市一般会計予算

【 歳 入 】

(単位：千円・%)

款	令和3年度 予算額	構成比	令和2年度 予算額	増減額	増減率
市 税	2,043,461	13.3	2,212,511	△ 169,050	△ 7.6
地方譲与税	255,500	1.7	280,000	△ 24,500	△ 8.8
利子割交付金	1,000	0.0	2,000	△ 1,000	△ 50.0
配当割交付金	4,000	0.0	4,500	△ 500	△ 11.1
株式等譲渡所得割交付金	5,000	0.0	2,500	2,500	100.0
法人事業税交付金	27,000	0.2	16,000	11,000	68.8
地方消費税交付金	460,000	3.0	450,000	10,000	2.2
ゴルフ場利用税交付金	1,000	0.0	1,000	0	0.0
自動車取得税交付金	0	0.0	1	△ 1	△ 100.0
環境性能割交付金	15,000	0.1	43,000	△ 28,000	△ 65.1
地方特例交付金	55,298	0.4	11,600	43,698	376.7
地方交付税	7,544,782	49.1	7,633,226	△ 88,444	△ 1.2
交通安全対策特別交付金	2,500	0.0	2,000	500	25.0
分担金及び負担金	84,358	0.6	90,257	△ 5,899	△ 6.5
使用料及び手数料	438,259	2.9	438,179	80	0.0
国庫支出金	1,006,655	6.5	1,052,546	△ 45,891	△ 4.4
道 支 出 金	1,154,861	7.5	1,281,424	△ 126,563	△ 9.9
財 産 収 入	38,163	0.2	37,359	804	2.2
寄 附 金	67,201	0.4	56,001	11,200	20.0
繰 入 金	128,431	0.8	644,510	△ 516,079	△ 80.1
繰 越 金	1	0.0	1	0	0.0
諸 収 入	635,422	4.1	755,244	△ 119,822	△ 15.9
市 債	1,400,900	9.1	1,443,400	△ 42,500	△ 2.9
歳 入 合 計	15,368,792	100.0	16,457,259	△ 1,088,467	△ 6.6

【 歳 出 】

(単位：千円・%)

款	令和3年度 予算額	構成比	令和2年度 予算額	増減額	増減率
議 会 費	114,717	0.7	128,113	△ 13,396	△ 10.5
総 務 費	885,081	5.8	1,194,451	△ 309,370	△ 25.9
民 生 費	3,435,944	22.4	3,472,703	△ 36,759	△ 1.1
衛 生 費	1,651,379	10.7	1,723,429	△ 72,050	△ 4.2
労 働 費	28,832	0.2	30,600	△ 1,768	△ 5.8
農 林 水 産 業 費	1,229,545	8.0	1,176,114	53,431	4.5
商 工 費	435,244	2.8	634,235	△ 198,991	△ 31.4
土 木 費	907,312	5.9	1,221,210	△ 313,898	△ 25.7
消 防 費	792,529	5.2	678,862	113,667	16.7
教 育 費	991,079	6.4	1,189,689	△ 198,610	△ 16.7
公 債 費	2,766,760	18.0	2,726,889	39,871	1.5
職 員 費	2,120,370	13.8	2,270,964	△ 150,594	△ 6.6
予 備 費	10,000	0.1	10,000	0	0.0
歳 出 合 計	15,368,792	100.0	16,457,259	△ 1,088,467	△ 6.6

9. 議員名簿（令和3年9月22日現在）

No.	氏名	所属委員会						当選回数	会派
		総務 産業	文教 厚生	予算 決算	議会 運営	議会 改革	議会 広報		
1	井上 久嗣	○		○		○		4	無会派 (副議長)
2	大西 陽	副		○	○	○		2	高志会
3	奥山かおり	○		○		○	○	1	民政クラブ
4	喜多 武彦		正	○		副	○	2	高志会
5	国忠 崇史		○	○		○	○	4	無会派
6	苔口 千笑	○		○		○	副	1	公生クラブ
7	佐藤 正		○	副	○	○	○	1	日本共産党
8	真保 誠		副	○		○	○	1	公生クラブ
9	十河 剛志	○		○	正	○		3	民政クラブ
10	谷 守	○		○	副	正		2	公生クラブ
11	谷口 隆徳	○				○		4 (5)	高志会
12	丹 正臣		○	○		○		4	公生クラブ
13	遠山 昭二							4 (6)	無会派 (議長)
14	中山 義隆		○	○		○	○	1	公生クラブ
15	西川 剛		○	○	○	○	正	1	民政クラブ
16	村上 緑一	正		○	○	○		2	公生クラブ
17	山居 忠彰		○	正		○		4 (6)	民政クラブ

※正：委員長 副：副委員長 ○：委員

※当選回数（ ）内は旧市町からの通算当選回数